

一、木麻黃の品種と特性

木麻黃の原産はオーストラリアで、熱帯地區に於ける最も重要な防風用樹の一種です。臺灣に移植されたのは民國前十五年でした。木麻黃に

臺灣の風害のひどい事は有名ですが、日人時代の沿海地區のいたる所に防風林が設置されて、防風、防潮、防沙に相當な効果をあげていました。これ等の防風林は、光復直後の無謀な濫伐で非常に破壊されたが、その後の政府や糖業公司、農復會等の努力で、ここ數年のうちに大部分が修復されました。然し、それでも全省的に見ると、少數の地區では防風林の施設が充分でない所があり、農業上の收穫を向上する點から云つても、住民と地方政府の協力によつて早く防風林を完成させる事が望ましい事です。そこで、今回は防風林として最適な木麻黄の造林法と管理の要點について簡単に述べてみます。

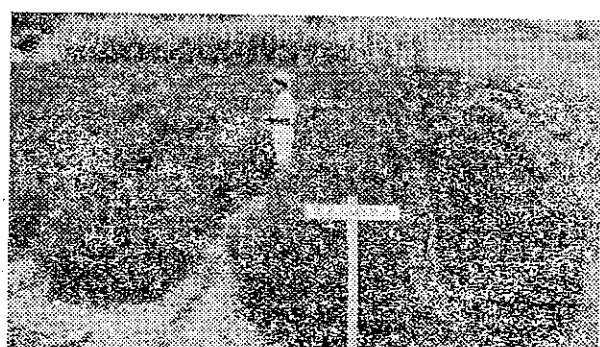
は種類が多く、本省だけでも虎氏木麻黄、木賊葉木麻黄、銀木麻黄、方苞木麻黄、細直枝木麻黄などの多種が栽培されています。いま、左記の品種の特色を圖解してみますと上圖の様になります。

播種、秋播の二種があります。春播は二月から五月が適期です。播種の方法には「條播」と「撒播」の二種があります。條播法のとときには、苗床の並びと直角になる様に、苗床の上に二十公分間隔に淺い溝を掘り、上から木板などで壓して土を固めます。溝内に種播したら、その上から、土を篩（フルビ）にかけて覆土をし、その上に稻草を適當に被せます。稻草は種子が發芽し出したら取り除きます。

撒播法のとときには、

カリの流失を防止することが出来るそうです。だから確安

を、地面に密着させます。次に、稻草を被せて、發芽後に取り除きます。以上が播種法ですが、播種には無風晴天の日にを選び、播種量は毎平方公畝につき二・三二五公匁が適當です。



(木 藏 黄 の 苗 圃)

深耕と共に 堆肥は毎公頃について五千公斤で適量ですが、これは充分に土壤と混合した様な土壤を酸性にする肥料を使用したいとき、石灰で中和しなとき、カリの三二%は地下に流失します。この場合に石灰などで土壤を中和すると、カリの流失量は十九%に減少します。その他、例へば尿素や智利硝石を使用した場合でも、石灰さへ施せばカリの地下流失量は大へん減少するそうでは。

なほ、カリの流失はカリ肥料の施用法にも左右されます。一回で所用量全部を施用するよりも、適當な時間をおいて三、四回に分施した方がはるかに流失量が少いわけです。



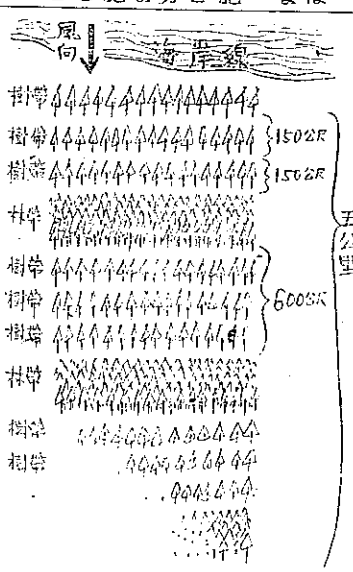
た堆肥を
は腐熟し
すてしま
追肥に分
は基肥と
施肥
す。にしま
〇〇株ま
つて一

風向 ↓

海岸線

1502R

1502R



は、一年生の苗木では活着率が悪いので、先ず苗木を別な場所に移植して、根の發育を促進してから、目的の場所に移植しますと活着が良くなります。また、移植の時期は、雨季前が良いとされています。

林帯：防風林の行列を林帯と呼びます。林帯は必ず季節風の方向と直角になること、即ち東西に向く事が必要です。規定によりますと、海岸から五公里以内の地區では、六百公尺おきに五列に樹林の並んだ林帯を置き、その林帯の間に百五十公尺おきに樹帯（樹林が一列）をおきます（圖二参照）。海岸からの距離が五公里—十公里の地域では、同じ様に六百公尺おきに林帯を設置しますが、林帯間の樹

Handwritten notes on lined paper showing a sequence of numbers 1 through 100, with a bracket indicating the range 6000-6005.

三、栽 植

している
時には、
覆土を高
くしない
で、凹形に
した方が灌
水しても流
失しまん
。栽植後、
降雨が無くて枯死しそうな
つた場合は、同じ大きなの苗
木と植え換へます。

四、防風林の保護

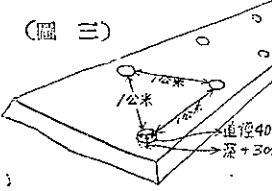
臺灣は氣候が溫暖で、樹
木が蔭くほど早く生長します
が、防風林を設置するのは容
易なことではなく、少くとも五
年以上の時間が必要です。そ
で、政府、人民が一體にな
つて、極力その保護法を強化
しなければなりません。

八高の樹：木麻黄は優秀な



(圖三)

相互が三角形になる様にします(圖三)。風速の強烈な地域では、株間の距離を短かくします。掘出した肥沃な表土は、細く砕いてから苗木を植込んだ穴の中に入れ、更に覆土してから、足で踏み固めます。また、水分の蒸發を防ぐために稻草を敷くのも良いことです。



農業ニユズ

農業ニュース

新材であるため、燃料の缺乏した沿海地帯では盗伐される事がよくあります。その保護として法律と警察の力によつて取締る事も大切ですが、宣傳によつて住民たちに防風林の大切な事を認識させる方が効果があると思ひます。家畜から受ける害は、木麻黄の幼樹が牛羊に食害されることです。これに對しては、林帯の兩端に龍舌蘭、林投、萱草などを植えて牛羊の侵入を防ぎます。

【調査】：「星天牛」と「灰色象鼻蟲」は木麻黄の大敵です。防治法は、四月から八月末までの間に、十日おきに一〇パーセントのDDT粉、あるいは一パーセントのBHC粉を二十倍に薄めた薬液を使用

この増産計劃は各州の農業條件を基礎にして作成されたもので、耕地面積と農民を増加せしむるに、ただ單位面積の生産増加で達成出来ることになつてゐます。その手段としては：

一、作物と家畜についての新しい技術を充分に利用すること。

米國の増産計画

として、樹幹に噴射します。そして、殊に根に近い樹幹の部分に對しては噴射を周到にします。これは産卵に對する防止法ですが、根氣よく使用しないと効果がありません。六、七月の雨期には特に回數を多く噴射する必要があります。液には五百倍のゼラチン溶液を加へると藥效が長く持ちます。

除草：木麻黃は陽性の樹で、隠蔽される事を嫌ひますから、栽植直後の木麻黃は特に除草が大切です。普通に第一年目は除草を三、四回、第二年目には二、三回、第三年目以後には樹木が相當に成長しますから、除草の必要が少くなります。

(虎尾草作改良場 錢亮才)

と豆類を栽培することです。これによつて土地は肥沃になり、土地が休息してゐる間に家畜の増産を圖ることが出来ます。

なほ、この計劃を實現するためには、もつと多くの農業機械、石灰、肥料、藥劑が必要であることは勿論です。

(機械化農業より)

米國の増産計劃

米國農務省の報告によると、近代的方法によれば、を酷使しないで、米國の生産量を入口の増加率以增加させることが出来るつてゐます。この報告によると一九五五年までに米國の口は一千萬人増加するとしてゐますが、農産の正しい方法によつて、一九五年に較べて一八%（パーセント）増産出来るから、米國の生活程度を引き下げる必要といふ結論してゐます。この増産計劃は一九五五年迄に

玉蜀黍	二二%	鶏卵	二二%
麥	二二%	小麥	四〇%
米	一八%	棉花	一一%
煙草	一一%	馬	一四%
平均	一八%	増	一四%

二、高價格で生産を刺激すること。

三、多量の肥料を使用すること。

四、農機具をよく利用すること。

が擧げられてゐます。

米國の農業專家の意見によりますと、米國の總ての農民が右の様な方法を採用して熱心に耕作すれば、五〇%の増産は問題ないと言つてゐますが、實際には、總ての農民が最新の智識や農機具を利用することは困難ですから、一九五五年の生産増加は一九五一年に較べて一八%としたのです。

この増産計劃で最も大事なことは、近代の方法で土壤を貧化させずに目的を達成することが出来ること云ふことです。その方法は穀物を生産す